令和6年度各地区協会活動状況報告

近畿地区

I. 国立大学図書館協会近畿地区協会総会

日時:2025年4月23日(水)15:00~17:00

会場:大阪大学附属図書館 6階図書館ホール + オンライン(Webex)

協議事項:

- 第72回国立大学図書館協会総会に向けての準備
 - 令和6年度地区協会活動状況報告
 - 令和7年度地区理事および地区連絡館の選出
- 令和7年度近畿地区事業計画
- 令和7年度近畿地区協会助成事業の選定
- コロナ禍後の各大学図書館の場について意見交換<各館長>

報告事項:(省略)

II. 国立大学図書館協会近畿地区協会事務連絡会

日時:2024年12月16日(月)15:00~17:00

会場:京都工芸繊維大学附属図書館 3階研修室A

協議事項

- 国立大学図書館協会第72回総会の研究集会テーマについて
- 職員採用図書系専門試験の見直しについて
- 2025(令和7)年度地区助成事業の実施について
- 即時オープンアクセス義務化の実施に向けて

報告事項:(省略)

III. 地区協会事業

- 新入生の迎え方—高大接続の現状から大学図書館の取り組みを再考する—

日時:2024年9月13日(金)13:00~16:20

形式:ハイブリッド(会場、Webex) 会場(大阪大学総合図書館 6F 図書館ホール)
およびオンライン(Webex)によるハイブリッド開催

担当:大阪大学

プログラム:

- 講演:「学校と社会をつなぐ調査」から見る高大接続の本質 / 溝上 慎一 教授(桐蔭横浜大学)
- 事例報告①大学の高大接続取り組み事例—探究を軸とした連携活動の実践— / 吉本 真代 特任講師(大阪大学)
- 事例報告②高校の高大接続取り組み事例—学校図書館を使う、テーマ自由

の探究学習・卒業論文支援— / 山崎 勇気 司書教諭(清教学園図書館リブラリア)

- ・ 事例報告③大学入試と連動する高大接続取り組み事例—「アサーティブ入試」をめぐる— / 原田 章 教授(追手門学院大学)
- ・ パネルディスカッション:溝上 慎一 教授(桐蔭横浜大学)、吉本 真代 講師(大阪大学)、山崎 勇気 司書教諭(清教学園図書館リブラリア)、原田 章 教授(追手門学院大学)、司会:日高 正太郎 専門職員(大阪大学附属図書館)

参加者:国立大学 28 機関 85 名、公私立大学 2 機関 2 名、大学共同利用機関法人 1 機関 1 名、その他 3 機関 3 名 計 91 名(内 会場参加 17 名)

2. 国立大学図書館協会近畿地区協会事業「きみが大学図書館を変えてみないか」 (通称:キダカミ)

主担当:京都大学・大阪大学・神戸大学

活動内容:14 名(6 機関より参加)からなる実行委員会を組織し、以下の取組を実施

- ・ 大学図書館入職志願者、一般就活生に向けた PR 戦略の立案・実施
 - ・ 会員館を対象にした職員や業務等に関する取材とコンテンツ作成(職員紹介、建物紹介、海外出張紹介、「大学図書館員になるには」、「1 年目座談会」)
 - ・ SNS(Instagram、X)アカウントの運用及びウェブサイトの構築・運用
- ・ 現職職員に向けた最新動向理解の増進やリスクリングのための活動の立案・実施
 - ・ 懇話会「新しい大学図書館員としてのスキルとキャリア」の開催
 - 日時:令和 7 年 1 月 24 日(金) 14 時~16 時
 - 形式:オンライン(Webex)
 - 内容:トークセッション第一部「エグゼクティブの軌跡と期待」
 - 登壇者:小陳左和子(大阪大学附属図書館事務部長)、赤澤久弥(京都大学附属図書館利用支援課長)、北條風行(神戸大学附属図書館情報サービス課長)
 - トークセッション第二部「ミドルマネージャーの働き方」
 - 登壇者:安原通代(京都大学附属図書館研究支援課研究支援第三掛長)、藤江雄太郎(大阪大学附属図書館図書館サービス課生命科学図書館班管理主担当専門職員)、花崎佳代子(神戸大学附属図書館情報管理課電子情報グループ情報システム担当専門職員)
 - 意見交換会(グループに分かれて実施)
 - 参加者数:18 名
 - ・ 令和 6 年度大阪大学職員研修「未来の知識・未来の図書館」の企画等における連携